

校内弁論大会を開催しました

5月24日に校内弁論大会を開催しました。この弁論大会は本校中学部・高等部の生徒たちが自分の経験から考えたこと、未来への希望などを7分間で堂々と語る、盲学校が大切にしている行事の1つです。また、発表は論旨・話術・声量・聴衆の4つの観点で総合的に審査されます。今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、保護者や外部の方に聞いていただくことはできなかったのですが、それぞれの持ち味を活かした発表となりました。

参加した生徒からは

「順番が近づいてくるたびに、緊張が増してきましたが、原稿を暗記して発表できたので良かった」

「賞はとれなかったけど、練習通りにできたので良かった」といった感想がありました。

上位2名の生徒は近畿盲学校弁論大会（オンライン大会）に本校の代表として出場することとなっています。すでに、本番用の動画の撮影を終えています。論文の内容も、発表の様子も多くの人に感動を届けることができる仕上がりとなっています。近畿大会の結果が楽しみです！

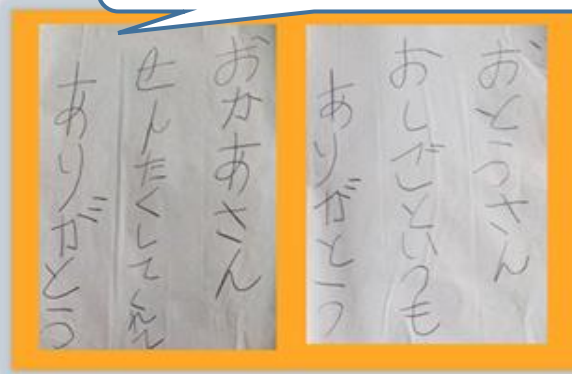


みんなの教室の様子から…

盲学校みんなは、毎日元気いっぱい！
教室や、遊具場、また校外でも一人一人自分に
応じた学びを重ねています。

小学部では国語の時間に「はいく」に挑戦
しました。大好きなお父さん・お母さんへの
「ありがとう」のやさしい気持ちがあふれる
素敵な作品ができました。

日頃から家族との時間を大切にしている
様子が浮かんできます(^o^)



第1回 学校運営協議会



学校運営協議会が6月2日に開催されました。

学校運営協議会とは保護者や地域住民などの意向を学校運営に反映させる学校内の協議会であり、和歌山県ではすべての県立学校においてこの取組が進められています。

今回は学校運営方針について学校長から説明し、承認を受けました。また、本協議会では昨年度まで和歌山県版スマートサイト「きのく

にアイねっと」の設立についての話し合いが行われてきました。視覚に障害のある人の支援を目的に、リーフレットやHPを通じて情報提供や利用可能な支援を行っている機関を紹介する取組です。協議会では今後の啓発活動について話し合われました。